

新入会員紹介

アスカカンパニー株式会社

経営企画室 門脇 弘朋

■会社概要

昭和43年の創立以来、プラスチック製品の一貫生産メーカーとして、製品設計から金型製作・製品製造まで、独自の生産技術を駆使しながら多様化するお客様のニーズに対応しています。

現在では、自社開発した品質管理用の評価計測装置の市場化にも積極的に取り組んでいます。

代表取締役 長沼 恒雄
住 所 兵庫県加東市河高4004番地
T E L 0795-48-4323
U R L <http://www.askacompany.co.jp>
資 本 金 1億円
設 立 1968年5月
従 業 員 数 190名
業 種 プラスチック製品製造および販売

■企業理念

「信用」顧客の満足と信頼を獲得し、且つ社会への貢献を実現します。

「技術」新規技術の取組み・挑戦を通じ、会社・従業員の成長を実現します。

「愛他精神」社会との共生を大切に、働きやすい会社と幸せな社会を実現します。

■事業内容とその特徴

・超薄肉・薄肉射出成型品の生産・品質管理技術

薄くても割れにくい0.3mmの超薄肉高速射出成形を量産レベルで実現し、「平成26年度ひょうごNo.1ものづくり大賞」を受賞しました。今年、近畿経済産業局主催の「関西ものづくり新撰2016」にも選定されています。

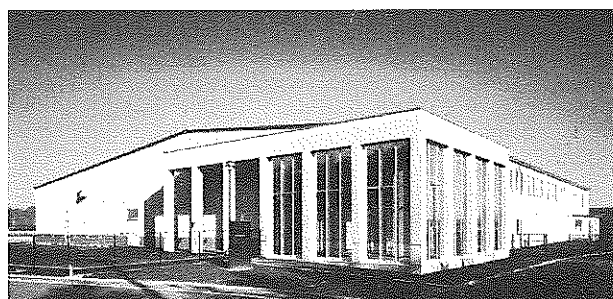
工場は陽圧・温度管理設備によるクリーンな環境での生産・独自の品質管理を実施しています。また、お客様のニーズに沿って企画デザインから生産までの全てを社内に対応しています。

・進化する測定装置開発事業

プラスチック成形の製造工程技術を進化させ、画像計測器、衝撃試験機、強度試験機等を開発・製造・販売。39年間継続しているQCサークル活動から生まれた様々なツールを商品化しています。

・メンテナンス事業

オープン炉・流体研磨プロセスを活用して金型・周辺設備に対する異物クリーニング(メンテナンス)事業を展開しています。特にホットランナー金型に対しての異物不



兵庫県加東市の本社工場



アスカ製品が使用された商品

良対策に有効なメンテナンスとなっています。

・産学連携による研究開発

2010年から東北大学との産学連携を開始し、脳神経科学領域の研究用装置を開発。現在は、成形機から得られるデータ解析による故障予測システムについて東北大学・住友重機械工業株式会社との共同研究を実施しており、約3年後の完成をめざしています。

■自動化への取組み

本社工場の一部では、自動カメラ検査装置、製品オートストックの自社開発・製作を行うことで、夜間無人操業を実現しています。更なる無人操業時間の拡大と、人による品質確認・梱包作業が定常的に発生している作業についての自動化を推進するべく、工場コンセプトに「ジドウカ」を掲げ、且つ社内に自動化推進グループなる部署を発足させ取り組みを行っています。取り組みの中で足りない部分については自動化推進協会様の基礎講座を若手社員に受講させ、レベルの底上げと情報収集を行い、より一層の自動化推進を図っています。

またその中で培ったカメラ検査技術を同業他社の皆様へフィードバックするためのカメラ講習会を開催することにより、社会・業界への貢献を積極的に行っています。